

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和6年 2月

事業所名 児童発達支援事業所もこもこす 保護者等数(児童数) 14(16) 回収数 13 割合 92 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12			1		・事業所と契約をする際に配置数や専門性について説明します。 ・支援スキル向上勉強会を開催し行事予定で伝えるようにします。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリア フリー化や情報伝達等への配慮が適切にな されているか	13					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環 境になっているか。また、子ども達の活動に 合わせた空間となっているか	13					
適切 な支 援の 提 供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画*2が作 成されているか	12	1			・専門的な視点から の提案で家庭ででき ることもとても具体的 で取り入れやすいで す。	・事業所でアッセメン トした子どもの様子 と家庭でのニーズを より把握できるように します。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイ ドラインの「児童発達支援の提供すべき支 援」の「発達支援(本人支援及び移行支 援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援 内容から子どもの支援に必要な項目が適切 に選択され、その上で、具体的な支援内容 が設定されているか	11	1		1		・児童発達支援ガイ ドラインの内容につ いて周知する機会を つくります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われ ているか	13					
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫 されているか	13				・もちつきなど季節の 行事はとても楽しく親 も参加できて楽し かったです。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会が あるか	11	2			・交流保育が後半な くなってしまったので 機会がなかったのも っと行けたらよかつ たです。	・交流する園との連 携を図り定期的に交 流ができるようにし ます。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説 明がなされたか	12	1			・欠席連絡や約束事 や大きな年間計画 等、周知したい事柄 については一覧にま とめ提示して頂けれ とありがたい。	・必要に応じてLINE でお伝えしてしまし たが説明不足と分か りにくさがありまし た。新年度は年間計 画等の文書の発行 を検討します。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支 援の提供すべき支援」のねらい及び支援内 容と、これに基づき作成された「児童発達支 援計画」を示しながら支援内容の説明がな されたか	11	1		1	・ガイドラインはよく分 かりません。	・ガイドラインに沿っ て、子どもの現状を 把握し支援をしてい ることを丁寧に説明 するようにします。

	<p>12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか</p>	<p>13</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜日の勉強会はとても参考になりました。</li> <li>・家で子どもに対する接し方が分かったのでよかったです。</li> <li>・月に1回、様々な内容のトレーニングをして下さいます。親は勉強になり、子はとても楽しんでいます。</li> </ul>	
--	---	-----------	--	--	--	--

保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか	11	2			・子どものけがについては過敏になって頂かなくてもよいが、目立つ場合は報告頂けるとありがたい。	・事業所でのケガについて報告するように徹底します。 ・個別の連絡ノートがない分、子どもの状況を伝え合う機会をつくっていきます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1				・家庭訪問や個別面談、ペアレントトレーニングで解消できないことに対して保護者が気軽に相談できる機会をつくります。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	1		1		・第2土曜日の親子の日を活用し保護者同士が連携して支援できるようにしていきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	1			・質問するとすぐに返答が返ってくるので保護者として安心します。	・相談や申入れについて互いに納得いく形になるように対応します。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1				・意思の疎通や情報伝達をLINEや電話だけではなく文書の配布もしていきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13					
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	12	1				・SNSでの写真等の掲載について十分に注意します。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	13					
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1		1		・年間計画の中に避難訓練の日を設定し安心して利用できる体制を整備します。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	13				・大変の楽しみにしております。	
	23	事業所の支援に満足しているか	13					

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状態に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。